



国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2020～2021年
週報第3号
(通算2162号)
例会:令和2年7月15日



会長挨拶 高木 哲郎

「雨にも負けず」
宮沢賢治



「雨ニモマケズ」「風の又三郎」「銀河鉄道の夜」等の作品で時代を越え、今でもなお読み継がれている日本を代表する童話作家として名を残した宮沢賢治！明治29年 岩手県で生まれ、もともと農業に関心を持っていた彼は 現 岩手大学農学部で首席で入学。ただ一人特待生にも選ばれ、授業料を免除される程 成績優秀だったとの事です。しかし、17才で鼻炎の手術で入院していた時に、同じ年の看護師に恋をしたものの簡単に失恋。それ以来 女性をむしろ遠ざけようとしていたそうです。言い寄って来た女性を遠ざける為に自分の顔に炭を塗り、病気のふりをした事もあったと語られています。その身体の不調により退学を余儀なくされてしまうと、実家の質屋を手伝う事になったのですが、どうしても実家の仕事が好きになれず上京！農学校の教師として教壇に立つたわら、多くの素晴らしい詩や童話を作り、退職後は青年達への農業指導に打ち込んだと言われます。当然の事、生涯独身を貫き、「労働・頭脳・煩悩たる性欲の3つは両立しない！だからいずれかを犠牲にしなければならない」そんな風に考えた賢治は日夜山野を歩き廻り、煩悩を鎮めながら、独身主義だけでなく禁欲主義、ましては菜食主義までも貫いていたと云うのですから驚きです。友人にも「性欲の乱費、浪費は自殺そのもの。良い仕事はできない」と語っていた賢治。しかし晩年にはその虚しさを覚えたらしく、友人に男女が絡み合う浮世絵の積み重ね高さ30cmにもなるコレクションを見せながら、つぶやいたのがこの言葉です。

「禁欲は結局何にもなりませんでしたよ」

「まるっきりムダでした」



「禁欲は結局何にもなりませんでしたよ」「まるっきりムダでした」…と。実際、生徒達に「ワイ談は大人の童話みたいなもので、疲れた頭を休めるモノ」とか、さすが、こよなく自然を愛し、共有した作家の深い言葉で「誰を憎むという訳でも人を傷つけるモノでも無く、悪いモノではない。性は自然の花だ」とも話し、「草や木や自然を書くようにエロの事を書きたい」とまで語り、変貌した事を認めております。しかし、日本文学史に燦然と残る童話を書き上げるにあたっては、それ位のストイックさが必要だったのかもしれない。私にも通じる処が有り 理解できますが、皆さん 如何 思われますか？

【幹事報告】

- 7月22日(水)の例会は休会です。
- 7月29日(水) 納涼例会 寶來軒 18時30分から
※お昼の例会はありません。
- 2020-21年度の地区の活動として、花島ガバナーより「ポリオ・小児麻痺撲滅ワンコイン寄付」の推進があります。
(内容)月に1回、募金箱にワンコイン募金をして頂き、月ごとに合計金額を月報と一緒にガバナー事務所に報告します。最後6月頭には、総額をクラブのポリオプラス(寄付分類)として、ロータリー財団に寄付いたします。
※ロータリー財団 年次基金とは、別の寄付となります。
- 例会後、定例理事会、会員増強プロジェクト会議



幹事
岩永 城児

今後の
予定

- 7月22日(水) 休会
- 7月29日(水) 納涼例会 寶來軒 18時30分から
- 8月5日(水) 江上徹也ガバナー補佐とのクラブ協議会

ニコニコBOX

高木(哲):長崎の梅雨明けも真近みたいです。「雨ニモマケズ」用心しながら、今しばらく頑張りたいと思います。今日は、後半のクラブ協議会 活動計画の発表です。ヤル気満々の担当理事、委員長の皆様、宜しくお願い致します。



ニコニコ発表
南里会友

岩永(城):こんにちわ、岩永です。毎回ニコニコを書くのが苦手です。

東:特になにもありませんがニコニコしたいと思います。

丸木:本日の卓話 クラブ協議会は、活動計画発表の2回目です。担当の理事、委員長の皆様 よろしく願い致します。

小計:4名/¥10,000 累計:37名/¥92,000

委員会報告

時津町少年剣道大会 2020年7月12日(日) 時津町コスモス会館



来賓挨拶 時津町長 吉田様 挨拶



選手宣誓 木村 志龍 選手



初心者による基本打ち



試合風景 1



試合風景 2



試合風景3 見事な面!の瞬間!

公共イメージ部門



理事 井口盛博

本部門は設立4年目に入ります。ロータリー戦略計画の優先事項の中に「公共イメージと認知度の向上」があげられ、今、最も国際ロータリーとしても力を入れている分野です。我々が感じている以上に、社会のロータリーへの認知度は低いものがあります。ロータリーとは何か、ロータリアンとはどのような人か、ロータリーはどのような活動をしているのか、この3つの観点からロータリーを社会に知らしめるように活動を展開していかなければなりません。関連委員会の方々のご協力、ご支援を宜しくお願いします。



副委員長 杉本潔
(代読)

クラブ会報委員会 (委員長 三原英樹) クラブ会報を定期発行することにより、当クラブ会員に対し当クラブの活動状況及びクラブ会員の近況報告等を案内し会員相互の情報共有化を図り、クラブの親睦と発展に寄与する。(活動内容)①例会開催の週は会報を作成し、会員に配布。②掲載内容については、下記の通りクラブ活動状況報告を主体とする。但し、会員の要望等により随時、特記情報等を掲載することもある。(1)会長挨拶 (2)幹事報告 (3)委員会報告 (4)来訪者・ゲストの紹介 (5)会員の入会・退会の紹介 (6)会員の誕生日・結婚記念日・入会記念日・表彰等の紹介 (7)卓話の掲載 (8)その他会報は基本A4版の表裏2頁とする。記事掲載については提出原稿を元に編集します。



委員長 中野雅和

広報・雑誌・資料委員会 ロータリーの目的を踏まえ、地域のクラブや会員へ情報の伝達を行うとともに、ロータリアンでない方々へ、ロータリーとは「何をしているか」を伝えつつ、ロータリーの認知度を高め、そのイメージを向上させる事に努めたいと思います。その為に、我がクラブのホームページや、メディア等を通し、奉仕プロジェクト活動報告などの拡充を図り、地域社会における長崎北東ロータリーの認知度を高める事を委員会として進めて参ります。1. クラブホームページの内容をより良いものとして、当クラブ会員はもとより、他クラブ 更に地域の閲覧者の増加を図る。2. 地域メディア等も活用して、活動内容についての地域社会の認識を高める。会友の皆様のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

ロータリー財団部門



理事 鬼塚洋一

ロータリー財団への寄付は世界各地での奉仕活動のための資金として活用されています。基本的な寄付の分類は、大きく分けて3つ。年次基金・恒久基金・ポリオプラス基金となり、寄付者が寄付金の使途を決める事が出来ます。また、寄付金の使われ方としては、地区補助金・グローバル補助金・ポリオプラスとなります。ロータリーが実施するさまざまな奉仕プロジェクトに活用されます。高木会長の活動方針においても、ロータリー財団への年次寄付/米山奨学金への年次寄付/ポリオプラスへの支援、目標が掲げられています。目標達成に向け、会友皆様の暖かい寄付のご支援を頂きますよう宜しくお願いします。当クラブにおいても、地区補助金の申請を行い内容の充実した活動とするため、財団寄付によるプロジェクトに参加し、寄付の意義と奉仕の理念を肌で感じる事が出来る活動とすることを目指します。

奉仕プロジェクト部門



理事 田中徳之

奉仕プロジェクトは職業奉仕、社会奉仕、国際青少年交換、米山記念奨学、青少年奉仕の5つの部門に分かれて活動をしていきます。各部門で奉仕活動を検討計画し実行する事を予定していきたいと考えております。各部門委員長並びに委員の方々のアイデアと行動力の御願いを致します。



委員長 西岡克之

職業奉仕委員会 職業奉仕は、多目的でありその対象範囲は無限に広がるものであります。顧客関係、労働団体との対応、職業情報の提供、心身障がい者の就職指導、青少年や高齢者への職業案内等を、個人レベルでは四つのテストを実践し、顧客、従業員に職業上の親切の基準を高め、信頼関係を樹立し、地区又はクラブレベルでは事例研究等を通じて有効競争相手は業界を発展させる仲間との考え方の下に、発展的に協力し、従業員研修、引退後の奉仕の機会、識字率の向上、職場の薬物乱用防止と治療、職業相談、又、職業奉仕活動表彰を行い、国際レベルでは、職業に関係した多くのロータリー財団プログラムがあり、これに積極的に協力して、国際間の友情、平和発展に寄与することである。と情報マニュアルに規定してあります。このことの実践は難しいと考えますが、少しでも近づける様に出来ればと考えております。なにとぞ皆様のご協力を頂けますようよろしくお願い致します。



委員長 山口裕

社会奉仕委員会 ロータリーの社会奉仕は、ロータリーアンひとりひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することです。この奉仕の理想の適用を実践する中で、社会奉仕活動を開発し、会員に奉仕の多大なる機会を与えて行きたいと思ひます。今期は、次の2つの活動を実践する事を目標といたします。①障がい者スポーツ「ボッチャ競技」の支援活動 ボッチャ競技に必要な道具を贈呈し、パラリンピックを目指す障がい者スポーツの発展と競技者の皆さんにスポーツを通して、喜びや生きがいを感じていただける機会になることを目標とした活動に取り組みたいと考えています。ロータリー社会奉仕活動の一環として、地区補助金からの援助も受け実施していきたいと思ひます。②前期、訪問出来ませんでした「総合水産試験場」への職場訪問の実施。



委員長 東義隆

国際青少年交換委員会 2004年度以降、国際青少年交換の実績はありません。今年度は、社会情勢を考慮しながら、実現に向けて取り組んでいきます。ご協力をよろしくお願いいたします。



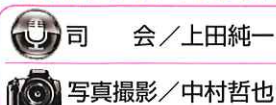
委員長 辻村栄蔵

米山記念奨学委員会 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが共同で運営する奨学財団で、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。事業の使命は、将来日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材育成をすることです。奨学会への寄付は例年通り、厚く、広く行っていただければと考えています。皆様のご協力をお願いします。



委員長 久保田和典

青少年奉仕委員会 ロータリーの5大奉仕部門のひとつである青少年奉仕については、「青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援すること」と規定されています。それに基づき、例年、少年のスポーツ活動への支援を実施しており、本年度においてもそうした支援を展開していきます。コロナの影響がまだ見通せない中ではありますが、子どもたちがのびのびと暮らせる社会に向けてロータリアンとして何ができるのか、微力を尽くしていきたいと考えています。本年度に予定している事業 ●時津町剣道大会後援(7月) ●長崎北東ロータリークラブ杯 少年ソフトボール大会(7月) (※コロナウイルス感染防止の為中止) ●長崎北東ロータリークラブ杯 長崎県高等学校3地区対抗戦(2月) ※本年度より長崎北東ロータリークラブ杯3地域親睦サッカー大会を取りやめます。



創立/昭和49年4月30日
承認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日 12:30~13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL 843-6635/FAX 845-9411
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
7月1日	38	29	7	1		81.1	
7月15日	38	31	5		2		86.1

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	76.8	79	77.7	79.8	71.7	71.7	79.7	75.1	73.6	78.2	74.4	77.3
本年度	82.1	81.3	81.3	74.4	77.5	78.4	82.2	83.6	0	78.4	80.1	84.2